

練馬区の
地域活動団体などを
毎月紹介しています!



ねりま 地域活動ニュース

発行：練馬区立区民協働交流センター

vol.79

今月の紹介団体 ****



2面

こども食堂バアばんち
上杉 淳子(うえすぎ じゅんこ)さん



3面

たまたまばこ
大木 郁子(おおき いくこ)さん



練馬つながるフェスタ in 石神井を開催します!!



12月16日(土) 13時~15時
石神井公園区民交流センター 2階
集会室兼展示室
(石神井町2-14-1 石神井公園ピアレス内)

「練馬つながるフェスタ(つなフェス)」は、町会・自治会、NPOやボランティア団体など地域で活動している団体の取り組みを「見て!聞いて!知って!」たくさんの仲間と“つながる”ことができるイベントです。ワークショップ、物品販売を行いますので、当日ぜひ会場へお越しください。

詳細は練馬区公式ホームページをご覧ください。

今後の練馬つながるフェスタ

2024年1月13日(土)	関区民センター
3月2日(土)	ココネリホール

詳細は
こちら➔



誰もが安心して食事ができる居場所

NPO法人子ども食堂バアバんち



代表の上杉 淳子さん(右から2人目)とスタッフの皆さん

毎週月曜と金曜、中村の住宅街にある一軒家で子ども食堂を開いているのが「子ども食堂バアバんち」です。目指しているのは、地域の子どもから高齢者まで、誰もが手作りの温かい食事を食べられる居場所づくりです。

代表の上杉さんは、500円玉を握りしめてコンビニで夕飯を買った子どもを見て心を痛め、子どもが1人でも来られる場所を作ろうと一念発起。忙しい保護者や孤立した高齢者の助けにもなればと、



夕食を食べに来るだけでなく、のんびりくつろいだり、学校の宿題を済ませたりと、自由に過ごせるバアバの家です

2022年6月に子ども食堂を始めました。ご家族が経営する会社が提供してくれた家を拠点に、みんなの“バアバんち”になれたらとの思いを団体名に込めたそうです。

「最初は地域の小学校や児童館へ行き、食事で困っているお子さんがいたら声をかけてほしいと先生にお願いをして回ったんです。その甲斐あってか少しずつ知ってもらえるようになりました」と上杉さん。コロナ禍で試行錯誤し、一時期はお弁当配布に切り替えたこともありましたが、今年3月に食堂を再開。9名のボランティアスタッフと共に食事を提供しています。

栄養士の資格を持つ上杉さんが、地元の農家や市民農園が提供してくれる食材で献立を考えます。誰でも気軽に来てほしいとの思いで予約不要にしているため、食事が足りなくなる日も…。フードロスとの兼ね合いが難し



2022年のクリスマス会の様子

く、作る量の調整は今後の課題だと言います。

利用者は1日60名ほど。小さな

お子さん連れから高齢者まで年代は幅広く、初めての方もリピーターも、みんなで一緒に食卓を囲みます。高齢の利用者からは、「1人

だと食事を作るのが億劫だけど、ここでは栄養のあるちゃんとした食事が食べられるのでありがたい」と、うれしい感想も。年中行事の特別メニューは子どもたちに大人気!七夕にみんなで短冊を書いたり、クリスマス会で児童館の先生とゲームを楽しんだり、季節のイベントも盛んです。

「社会貢献といった大それたことではなく、『おいしかった!』『また来るね!』といった声を励みにやっているだけ」と上杉さんは言います。大人は1食300円で、高校生以下は無料。困った時は地元のバアバに頼ってみてはいかがでしょうか。ボランティアスタッフも随時募集中とのことです!

■NPO法人子ども食堂バアバんち

代表：上杉 淳子

場所：練馬区中村1-8-2-7

TEL：080-8047-6119

メール：baaba.junko1014@gmail.com

ホームページ：https://www.wixwp.net

地域活動団体助成金等情報

助成内容や応募条件などは各助成金によって異なりますので、必ず事前に詳細を確認してください。募集要項・申請書類については、各ホームページからダウンロードしてください。

■三菱UFJ信託銀行「公益信託 加藤一校記念福祉奨励基金」

【助成対象】活動年数が2年以上で、活動人数5人以上の障がい者および高齢者等に対する民間非営利(法人格の有無は問わない)の福祉活動団体

【助成金額】1件あたりの上限額：5万円

【応募期限】2024年1月31日

【問い合わせ】三菱UFJ信託銀行 リテール受託業務部 公益信託課
〒164-0001 中野区中野3-36-16

TEL：0120-622372(平日9時~17時) FAX：03-5328-0586

E-mail：koueki_post@tr.mufg.jp

(件名に基金名を必ずご記入ください)

■公益財団法人 公益推進協会「自然公園等保護基金」

【助成対象】日本国内の自然公園等におけるすぐれた自然環境の保存および活用に関する実践活動、普及啓発活動等を行い、活動実績が2年以上あり、日本国内に活動拠点を有する非営利活動団体

【助成金額】1団体あたりの上限額：100万円

【応募期限】2024年1月19日

【関連URL】https://kosuikyo.com/

【問い合わせ】公益財団法人 公益推進協会 自然公園等保護基金助成担当 〒105-0004 港区新橋6-7-9 新橋アイランドビル2階 TEL：03-5425-4201(平日10時~17時)

E-mail：info@kosuikyo.com

絵本の読み聞かせて世界が広がる!

たまたまばこ



代表の大木 郁子さん(中央)とメンバーの皆さん

東大泉にある相談情報ひろば「おちゃ福」を拠点に、絵本の読み聞かせの活動をしている「たまたまばこ」。現在、メンバーは7名。“絵本を楽しむこと”を基本理念に、毎週火曜日の午後、それぞれが選んだ絵本を持ち寄って集まっています。

2年前、認知症予防のための絵本の読み聞かせボランティア講習会で出会ったのをきっかけに、地域に貢献する活動をしよ

うとグループを作ったのが「たまたまばこ」の始まりでした。

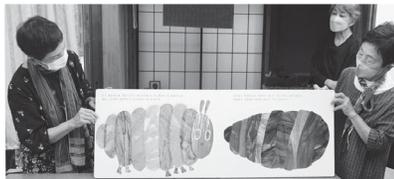
「その頃はコロナ禍の真っ最中

で、幼稚園や保育園などで子どもたちに読み聞かせをするのは難しい状況でした。何をしたらいいのか、どう読んだら楽しんでもらえるかななどの話し合いを重ねていました」と、代表の大木さんは振り返ります。

活動日には、各自が選んだ絵本の読み聞かせをして感想を言い合ったり、考察を深めたり。「メンバーそれぞれの個性や価値観がぶつかり合うこともあります、コミュニケーションを図ることで、作者の意図や挿絵に込められた

意味など、1人では気付かなかったさまざまなことが見えてくるんです」と、大木さん。

当初は、平和台の街かどケアカフェで大人向けに読み聞かせをしていましたが、「おちゃ福」が発表の場を提供してくれたことで、活動の幅が広がったそう。2021年12月



「はらぺこあおむし」の大型絵本で、メロディーにのせて読み聞かせをするメンバー

からは、2か月に1回イベントを開催しています。子どもたちが飽きないように、読み聞かせの

ほか、手遊びや歌などを交えた構成を考えたり、練習したり。

「お客さんに楽しんでもらうのはもちろん、みんなのアイデアや意見を取り入れてアレンジを加え、自分たちも楽しめるパフォーマンスを目指しています」とメンバーの皆さん。今後は、映像や音楽なども取り入れてみたいと意欲満々です。

7人の創意工夫を結集することで、絵本の世界がどんどん広がる「たまたまばこ」の読み聞かせ。読み手によって異なる声質や表現方法などを味わうのも、楽しみのひとつ。「おちゃ福」のホームページで、ぜひイベントをチェックしてみてください。12月26日(火)14時から「おちゃ福」で読み聞かせイベントがありますので、参加希望の方はお電話でご連絡ください。



2023年9月に行われた「練馬つながるフェスタin大泉」に参加した時の様子

■ たまたまばこ

代表：大木 郁子

TEL：090-3097-5248

住所：練馬区東大泉5-35-12

ホームページ（おちゃ福）

<https://ochafuku.com/>

■ 公益財団法人 日本フィランソロピック財団

「青少年の自己探求支援基金」

【助成対象】小学生から大学生までの生徒、学生を主な対象とした日本についての「学び」の機会を提供する教育事業。「学び」には、自ら「読み、考え、傾聴する」を含み、学ぶ分野は歴史、思想、哲学、芸術、文学、社会科学、科学などが対象

【助成金額】1団体あたりの上限度額：150万円

【応募期限】2023年12月21日

【関連URL】<https://np-foundation.or.jp/information/000155.html>

【問い合わせ】公益財団法人 日本フィランソロピック財団

〒100-0011 千代田区内幸町1-3-1 幸ビルディング9階

TEL：050-5433-8008

E-mail：info@np-foundation.or.jp

■ 公益財団法人 洲崎福祉財団「継続助成」

【助成対象】中長期的視点において、より多くの障害児・者のQOL向上、社会課題の解決に寄与する以下の事業

A：地域における待機利用者の解消につながる事業、支援者の確保・スキル向上や障害者福祉サービスの周知を図る活動など既存福祉サービスの強化・拡大

B：これまでにない発想(画期的)、チャレンジング(挑戦的)、スタートアップ(革新的)な事業/地域や障害間の格差を解消する活動など新規福祉サービスの創造

【助成金額】1団体あたりの上限度額：2,000万円(1年目)

【応募期限】2023年12月23日

【関連URL】<https://swf.or.jp/support2>

【問い合わせ】公益財団法人 洲崎福祉財団 事務局

〒103-0022 中央区日本橋室町3-2-1 日本橋室町三井タワー15階

TEL：03-6870-2019(平日9時30分～16時) FAX：03-6870-2119



相談情報ひろばをご利用ください!

「相談情報ひろば」は、どなたでも気軽に立ち寄ることができる地域の集いの場です。

例えば、「子育てや介護の悩みがあるのだけど、誰か相談に乗ってくれないかな…」 「地域の人と関わりを持ちたいのだけど…」 「この地域で活動している団体やサークルについて知りたいな…」 「少しでも立ち寄って休憩できる場所はないかな…」 といったご相談やご要望は、相談情報ひろばへどうぞ!

ほかにも、相談情報ひろばのイベントや教室、講座などを通じて地域の方々と交流できます。

相談情報ひろばは現在、区内に10か所あり、地域のために活動している団体が運営しています。

ちょっとした休憩から相談まで、皆様のご利用をお待ちしています。ぜひ足を運んでみてください!



名称	所在地	開催曜日・時間	連絡先
ほのぼの館・関	関町北 3-27-1-101	月～金曜日 / 10時30分～15時	03-5903-8381
ハーモニー北町	北町 2-17-16	月～金曜日 / 10時～15時 土曜日 / 10時～13時	03-3934-2878
まちの駅大泉学園	大泉学園町 5-6-17	月～金曜日 / 10時～16時 第2土曜日 / 10時～15時	03-3978-0207
ちょっと・ホッと	石神井町 8-53-24	月～金曜日 / 10時30分～16時30分 第1日曜日 / 13時～16時	03-5910-7080
光が丘きずなサロン	光が丘 3-9-1 光が丘大通り中央1号棟集会室	水曜日 / 11時～16時	090-4828-3910 ※水曜日のみ
おちゃ福	東大泉 5-35-12	月～日曜日 ※曜日によって時間が異なります。	03-6904-6654
らくぜん	旭町 1-31-4	火・金・日曜日 / 11時～16時 木曜日 / 13時～19時	03-6915-6300
ふるしき・ねこの手	練馬 4-17-2-102	月・火・木・金曜日 / 12時30分～16時30分 土曜日 / 9時30分～13時30分	03-5999-1030
ハッピーひろば	石神井町 2-15-15	月～金曜日 ※曜日によって時間が異なります。	03-6796-8080
きっさ えん	土支田 3-4-20	※現在休止中	03-3978-0801

【問い合わせ】 地域文化部協働推進課協働推進担当係

TEL : 03-5984-1247 E-mail : KYODOSUIISHIN01 @ city.nerima.tokyo.jp

練馬区立区民協働交流センター (つながる窓口)

区民協働交流センター (つながる窓口) では、町会・自治会、NPO、ボランティア団体などの活動に関する相談を随時受け付けています。どうぞお気軽にご利用ください。

【事前予約が必要な相談内容】

- ① NPO法人の立ち上げ、運営等に関すること
- ② 会計・税務に関すること
専門の相談員や税理士が対応しますので、事前に電話でのご予約をお願いします。



<https://www.facebook.com/Nerimakoyodokoryucenter/>

練馬区立区民協働交流センター フェイスブック 検索



https://twitter.com/kyodo_nerima

練馬区立区民協働交流センター エックス 検索

ホームページ

※過去の地域活動ニュースも掲載中
<http://www.nerima-kyodo.com/>

練馬区立区民協働交流センター 検索

練馬 1-17-1 ココネリ 3階 TEL:03-6757-2025 年中無休 9時～22時 (12/29～1/3は休業)
事業の実施等により開館時間が変更となる場合があります。

★音声でお読みいただけます 「ねりま地域活動ニュース」は音声で伝える「視覚障害者用」録音版を貸し出しています。ご希望の方は一步の会にお申し込みください。NPO法人点訳・音声訳集団一步の会 練馬区高松 2-16-12 TEL : 03-3577-5666